



# 校長室だより

スローガン ～生徒も先生も、自ら輝く学校～

## 目指す学校像

『未来を、たくましく生き抜ける生徒』の育成  
キーワード「自立・貢献・創造」

令和4年6月30日(木)

発行者 田熊利光



石橋中ホームページQRコード

## 合唱コンクール総括

6月24日(金)に行われた合唱コンクールは、全校生徒にとって初めての合唱コンクールでした。それにもかかわらず、各学年とも素晴らしい合唱を披露してくれました。生徒の皆さんには、コンクール当日の校長あいさつでも話しましたが、昨年の3年生の練習に対する本気の取り組みや素晴らしい合唱を見て感動した経験が大きいと思います。特に3年生は「**今度は自分たちが後輩たちの手本になる番だ!**」という気持ちで本当に良く頑張りました。1、2年生もそんな3年生の姿に感化され、「自分たちも頑張ろう」と思えたことが、結果としてどの学年のレベルも上がったのだと思います。先輩と後輩が合唱を披露し合って、学び合う交流は、先輩から後輩へと「**心のバトン**」がつながる「**石中の良き伝統**」だと思います。

合唱コンクール期間を通して「**先輩の姿に感動し、自分たちもそうなりたいと感化される感動と感化の学校行事**」が「**良き学校文化**」として根付いたと確信しました。

また、各クラスが合唱を創造する過程を通して、「**賞より大切な宝物**」を得たと思います。**仲間を本気で思う心・より良い合唱を目指して追究する向上心・何よりも仲間と担任の先生と共に頑張った日々が、忘れられない思い出であり、大切な宝物になったはず**です。

先生方は、皆さんの合唱への取り組みや皆さんが日々成長していく姿に感動していました。私たち教師にとって、生徒たちが、本気で頑張る姿や賞に関係なく達成感や感動を味わっている姿を見られることが一番の幸せです。先生になって良かったなあと心から思える瞬間です。

各学年の総括をすると、1年生の合唱は、私が今まで聴いた1年生の合唱のレベルを超えていました。どのクラスも全力で、ひたむきで、まっすぐな歌声でした。聞いていて気持ちが良かったです。1年生がどの学年にも負けないのは、このまっすぐさが伝わる表現だと思います。最初の合唱であれだけ歌えれば満点です。

2年生は、歌詞の意味や曲想を考え、歌い方にも工夫があり、表現を磨いてきた成果が出せたと思います。それを一番追究できたクラスが最優秀賞に輝いたと思います。審査員の先生方が「2年生はもっと難しい曲に挑戦しても歌えましたよね」と言っていたことが印象に残りました。それは2年生はまだまだ力があり、ポテンシャルが高いということだと思います。次年度は更に最高の合唱を追究しましょう。

3年生は圧巻でした。リハーサルと比べると、どのクラスもレベルが格段に上がっていて驚きました。さすが3年生という合唱に感動しました。リハーサルでの課題に本気で向き合い、細部にこだわり合唱を作り込んだことが、どのクラスからも伝わりました。まさに「**魂は細部に宿る**」です。3年生は歌詞に込められた思いを、「**自分事として捉え直し**」感動的に表現できていたと思います。まさに「**魂に響く合唱**」でした。後輩たちが「**乗り越えるべき壁**」となってくれた3年生に大きな拍手を送りたいと思います。

最後に保護者の皆様、暑い中、合唱コンクールを見ていただき、応援していただきましてありがとうございました。子供たちにとって、とても励みになったと思います。

この後は、運動会・輝石祭・最後は感動のフィナーレである卒業式が待っています。合唱コンクールで育んだ「**クラスの絆**」を、運動会では「**縦割り団の絆**」へ、輝石祭・卒業式では「**全校生徒の絆**」へと高めていければと思います。

今後とも石中生の「**創造への挑戦**」を、応援していただき、子供たちを支え、励ましていただければ幸いです。

# 各学年の最優秀賞受賞クラス



第3学年 最優秀賞 3年1組「群青」



第2学年 最優秀賞 2年5組「輝くために」



第1学年 最優秀賞 1年6組「明日へ」